

広報 上なばる

2014 No.452

4/15

波打ち際が
仕事場です

与那原ひじき収穫始まる…3ページ

各 未来へ飛び立つ 校で卒業式

3月は卒業の季節。町内各校では卒業式が行われました。
与那原小学校・与那原東小学校では3月20日に卒業式が行われ、計226人が卒業。卒業証書授与と同時に、将来の夢とそのため
の目標を一人ひとりが発表しました。

与那原中学校は3月9日に第66回の卒業式。234人が卒業。
舞台背景は毎年2年生によってステンドグラス風の壁画が制作さ
れますが、今年は卒業式のテーマ「はばたこう明日へ 飛び立とう
輝かしい未来へ」を想起させる、今飛び立とうとしている白い鳥



与那原中学校

与那原東小学校



与那原小学校



を中心に描いた美しい作品でした。

また与那原幼稚園、与那原東幼稚園も修了式を行い、計137
人が卒園。保護者はもちろん、1年間たずさわってきた教師も涙
をこらえて見送る姿がありました。与那原東幼稚園では新園舎で
最初の卒園式となりました。

今年は3月末まで寒い日を何度か迎えた春でしたが、卒業生・卒
園生たちは今、暖かい春の風の中、すでに新しい世界へ、とまどい
ながらも歩み始めていることでしょう。



与那原幼稚園



与那原東幼稚園

玉 笑って動いて認知症予防 城満さんらも登場

認知症をみずからの力で予防しようと、町の介護予防事業
「笑いは健康の種」が2月26日、社会福祉センター大ホールで
開催され、町内のお年寄りなど約130人が参加しました。

サマリヤ人病院医師・宮里洋さんの講演では、ぼけないため
の食生活や運動、生き方を紹介。芸人の玉城満さんが「笑い」を
テーマにゆんたくショーで盛り上げた後、ゆうりきや一ぐるくん
ずらが出演しての予防劇で会場は笑いの渦に。最後はトレーナ
ー・平良麻子さんが椅子のままでできるトレーニングを実践し、参
加者は心と体を若返らせたようでした。



ス ゴール手前で白熱 スポーツ少年団交流駅伝

体力づくり実践活動の一環と交流を
図ることを目的に、与那原町スポーツ少
年団交流駅伝大会が3月1日に与那古浜公園のトラックで行わ
れました。

参加した各スポーツ少年団の選手213人は、それぞれ行っ
てきた日ごろの鍛錬の成果を発揮しようと、懸命に走りました。中
でも5年生以上男子の部では、与那原マリンズと当添シーマン
ズが1位と2位の順位争いで目まぐるしく入れ替わり、ラストは
同着による両チーム優勝といった結果になるなど、大いに盛り
あがった大会になりました。



よなばるちょう 与那原町

位置 N26°11'44" E127°45'25"
面積 5.10km²
年平均気温 22.3℃
年間降水量 1688mm

町花木 デイゴ
町木 リュウキュウコクタン
町花 ハイビスカス

町民憲章

- 一、みんなでつくろう
みどり豊かな美しいまちを
- 一、みんなでそだてよう
奉仕するところと福祉のまちを
- 一、みんなでめざそう
平和で明るい健康なまちを
- 一、みんなできずこう
かおり高い文化のまちを
- 一、みんなでのばそう
活気あふれる産業のまちを

今月号の内容

- 平成26年度 町長所信表明要旨…4
- ペルー沖縄町人会 まつりで大活躍…11
- 保存版 年間母子保健カレンダー…12
- 与那原町の家計簿 26年度当初予算…14
- 野菜をどう取る メタボを防ぐ食生活…16
- ワンに愛情1本 狂犬病予防集合注射…17
- 与那原町役場 人事異動・新採用職員…18
- いこうよ図書館／子ども会まつり…19
- 上下水道使用料 消費税で値上げ…20
- 町長選挙は4月20日／税の収納状況…21
- おしらせ・イベント・事業・窓口案内…22
- 与那原町役場 各課の業務と電話番号…23

町の人口(3月31日現在・カッコ内は前月末比)

男 8,983 (−27)
女 9,564 (−20)
計 18,547 (−47)
世帯数 7,226 (+5)

公共下水道普及状況(2月末現在)

使用可能人口 12,532人(+1人)
使用人口 9,266人(+87人)
使用人口率 73.9%(+6%)
使用可能世帯数 4,845件(+60件)
使用世帯数(栓数) 3,295件(+68件)
使用世帯率数 68.0%(+0.6%)

大型ビジョンが与那原交差点に



ひ 海からの贈り物 ひじき収穫始まる

県内唯一の与那原名産品・ひじきの収穫が板良敷〜当添地先の海岸線で始まっています。大潮・中潮の期間、鎌を使って手作業で刈り取り、袋に詰めて船に載せて、最寄りの当添漁港に隣接するひじき加工場へ運び、製品化されます。

1日1.5〜2トン収穫。漁協の担当職員によると、今年の育ちは平年よりやや短いものの、気候や水温によっては今後も順調な生育が見込まれるとのこと。収穫は5月中旬まで行われる予定です。



駅 軽便鉄道のまち残したい 名標「與那原驛」入る



旧駅舎のあった森下に新しい資料館の建物が完成し、先月末、正面に駅名標が取り付けられました。

昭和7年に建てられた沖縄県営鉄道与那原駅の駅舎は、戦前数少ない鉄筋コンクリート製のモダンな庁舎として内外に知られていました。沖縄戦

によって半壊したものの、残った柱を利用して役場庁舎、その後JAおきなわ与那原営業所として使われました。

数少ない写真を手掛かりに、戦前の駅舎のデザインに加え「與那原驛」の駅名標も再現。揮毫は宮城政夫氏。今後は展示室を整備し、10月頃会館の予定。古き良き軽便鉄道与那原駅の賑わいが、このまちに戻ってくるといいですね。

平成26年度

所信表明

(要旨)

沖縄本島でいちばん小さい与那原町。人口増加とともに、さまざまな基盤整備が進み、地域のきずなを継承しつつ、より住みよいまちへと発展を続けています。その将来像は？ 古堅國雄与那原町長は3月10日の第1回与那原町議会定例会で所信表明演説を行いました。内容を理解していただくため、皆さんにできるだけ分かりやすく町政をご紹介します。

※文中では平成26年度を「今年度」としています。



MICE誘致先んじて取り組む

沖縄県は、21世紀ビジョンで「世界水準の大規模MICE施設」を計画し、場所選定を行っています。本町はマリンタウン地区への誘致にいち早く名乗りを挙げ、県知事への要請、住民大会、「MICE施設よ来い！わきやもん祭」、署名などの誘致活動を行っています。誘致が決まるまで誘致実行委員会、誘致青年実行委員会とともに全力で取り組みます。

一括交付金の利用

沖縄振興特別推進市町村交付金（一括交付金）は、平成26年度も



引き続き「来訪者と町民の交流施設（複合施設）整備事業」「大綱曳倉庫・作業場整備事業」「与那原町親水性護岸修景施設整備事業」「商工会青年部南北交流支援事業」「ホットハート子育て応援事業」「次代を担う人材育成事業」などを展開します。

複合施設は今年度末に工事が完了予定。来年度には備品などの整備を終え、町民待望の体育館機能を併せ持った複合施設が利用できます。

公共交通LRT（次世代路面電車）は現在、那覇市、南風原町と勉強会を開いています。将来沖縄のあるべき交通体系について具体的に議論を深めます。

基金崩さず財政運営

財政状況は、平成17年度の緊急財政健全化計画や第5次与那原町行政改革大綱と実施計画に沿った行政改革を行ってきました。また平成19年度以降の国の地方財政対策もあり、平成17年度以降、財政調整基金を取り崩すことなく財政運営を行っています。一方、地方債残高はおおむね前年度同額の66億5千4百万円です。

税収増える一方

社会保障費膨らむ

歳入では、臨時財政対策債を含めた実質的な地方交付税が18億円あまりの見込み。町税では特に東

浜地区の分譲が順調に推移し、固定資産税が2千3百万円増、個人町民税で3千5百万円、法人町民税で1千4百万円増など、前年度比8千2百万円増の14億3千7百万円を見込んでいます。納税者の利便性を高め、適正課税に努め、自主財源の確保を図るとともに、引き続き収納率向上を目指します。

半面、高齢化などで社会保障すべき扶助費が増え、また公債費など経常的な経費が増加しています。特に国民健康保険事業費では「赤字補てん」にあたる額が3億円と、これまでにない厳しい予算編成です。

予算規模は、前年度に比べて16億4千万円あまり増の74億円程度を見込んでいます。

財政を健全化するためには、社



会保障費の増加や地方に対する国の施策で大きく変動することも予測し、健全化判断比率や経常収支比率などの財政指標を注視しながら、これまで以上に良好な財政運営を図ります。

マリントウンさらに賑わう

マリーナは、沖縄県が一括交付金を使って整備し、陸上部分の工事は25年度完了予定です。今年度は、海

上部分の浮き桟橋を整備し、来年度から利用できる予定です。

沖縄県Bブロックの住宅用地は、低層戸建住宅85戸、中層集合住宅27棟が計画されており、インフラ整備完了後、今年度からの分譲開始予定です。

東浜地区は、西原・与那原マリナーパークがオープンし、沖縄県住宅用地Bブロックの分譲が始まることから、さらに賑わいのある街並みが形成されるでしょう。

新たな橋で地域間の

相互交通が便利に

道路・橋

港地区から東浜地区への「町道港東浜線橋梁整備事業」は、今年

度には橋台・橋脚下の工事、来年度には上部の工事を行い、来年度末には利用できる見通しです。この橋が完成すれば、東浜地区の児童・生徒が安全に登下校時できるほか、通学時間も短くなり、災害時の避難経路にもなり、当添・板良敷・港地区から東浜地区のマリントウン東浜公園、与那古浜公園、船だまり・マリーナなどへの経路ができます。

国道329号から親川通りへの「町道御殿山新島線道路整備事業」は、今年度に世持橋の架け替え工事が始まり、来年度に道路部分を整備し、来年度末からは利用できる予定です。御殿山付近の歴史的背景や景観にも配慮した魅力あ

る橋にして「東御廻り」のコースの充実を図っています。併せて世持橋から国道の歩道橋へ向かう遊歩道をつくり、児童が安全に登下校でき、町立図書館・コミュニティセンターが利用しやすくなります。

設計委託業務は「町道御殿山与原線」「町道与那原8号線」の実施設計を予定しています。

町道御殿山与原線は、世持橋から町道幹線1号線ゆめなり橋までの護岸沿いにつくる歩行者道で、今年度から平成28年度の3年で整備予定です。

町道与那原8号線は、国道329号から与那原バイパスまでの道路で、今年度と来年度の2年で整備予定です。

沖縄総合事務局が行っている国道329号与那原バイパスは、今年度も引き続き、与那公園裏側の1号橋と2号橋の整備と改良工事を進める予定で、平成28年度の一部通行開始に向けて進んでいます。

緑地・公園

今年度も一括交付金を活用し、板良敷沿岸線などの主要道路と緑地への美化・緑化を促進します。

町のシンボリックな公園である与那古浜公園をはじめ、ほかの公園と併せて整備や維持管理に努め、身近なレクレーションや自然とのふれあいの場所として皆さんが使



っていたけるよう、美しく快適な空間づくりを図ります。

一括交付金を活用した「軽便鉄道与那原駅跡公園整備事業」は、外構工事、駅舎内部の展示スペースの整備を行い、今年度オープンの予定です。

一括交付金の活用による「与那原町東浜水路憩いの広場整備事業」は、予定地にある所有者不明土地の収用のための裁決申請と一部用地取得を今年度行う予定。来年度には用地取得完了後、整備工事を行い来年度末に利用の見通しが立ちました。

都市計画

与那原町都市計画マスタープランは、昨年9月に策定され、健康で文化的な都市生活、機能的な都市

活動の確保、建物の適正な制限、土地の合理的な利用促進などを盛り込んだ計画です。今後は、新たな与那原町都市計画マスタープランに基づき、総合計画の将来像「太陽とみどり、伝統とやさしさ」を未来へつなぐ海辺のまちの実現を目指します。

また、本町は、沖縄らしい風景を象徴する赤瓦の県内唯一の生産地であることから、赤瓦を利用した与那原町らしい魅力ある景観をつくり、観光振興を図るための景観計画を策定します。この計画では、住民協働によるまちづくりを進め、歴史と文化を活かし、人々が何度でも訪れたくなるような魅力的なまちづくりを目指します。

下水道事業

下水道事業（汚水事業）の整備率は昨年度末で約67%、人口普及率で約70%、接続率（水洗化率）は、人口比率で約73%、世帯数比率で約68%です。今後も引き続き接続していない世帯への戸別訪問や電話などでお話しし、広報誌などを使って下水道事業の必要性を町民にお知らせし、接続率を高めます。

今年度はおもに、汚水事業では板良敷・与那・大見武での工事のほか、東浜での実施設計、板良敷・与那原の汚水管布設工事です。雨水事業では当添の実施設計業務、上





災害時に発生のおそれがある配水管の破損に備え、配水池の貯水を守るため、自動緊急遮断装置（遮断弁）の必要性を検討します。

今年度から地方公営企業会計制度の見直しが適用されますが、その運用がスムーズに行われるよう、万全な体制で臨みます。

水道事業は、独立した健全経営基盤でなくてはなりません。そのため今年度も①徹底した水質管理による安心・安全な水の供給 ②漏水対策の強化などによる安定供給の持続 ③施設の日常的な保守管理、水道施設の計画的な整備 ④健全財政の維持、事業経営の効率化の推進…を基本方針として運営に取り組みます。

住宅政策

町営住宅は、今後も町営住宅の管理運営を徹底し、家賃徴収率100%を維持します。空き家待ち入居募集は、引き続き低所得者、高齢者や障がい者やその他住宅困窮者に優先した入居を図ります。

民間住宅は、住宅改修やリフォームなどの情報提供や相談などを行うとともに、住宅リフォーム支援事業を今年度も続け、修繕・耐震補強工事・バリアフリー工事などの費用の一部を補助して高齢者や障がい者などの生活を考えた住環境整備を支えます。

農業

農業は、高齢化の進行、遊休農地の顕在化など、多くの課題を抱えています。生産性を高めるため農業や栽培施設資材購入などの助成を継続するとともに、新たに農業用水対策施設設置補助とビニールハウス設置補助を行い、効率的・安定的な農業経営ができるよう農業者支援を行います。また、農用地の保全や耕作放棄地の利用促進を図り、生産者、JA与那原支店など農業関係機関と連携し、地域農業の振興に取り組みます。

与那原の独自性に着目した産業振興

水産業

水産業は、沖縄県与那原町・西原町産地協議会で今年度実施する漁獲物荷さばき施設整備事業の支援と、昨年度繰越事業となった水産環境整備事業（浮漁礁設置）により、生産労働効率化・近代化・担い手支援に取り組みます。併せて、一括交付金を活用して開発したヒジキなどのブランド加工商品の「6次産業化」支援を行い、水産業振興を図ります。

商工業

商工業は、商工会に対する商工業育成事業費助成を継続し、町内事業者の優先活用・安定経営支援を進めます。また、商工会が取り組んでいる「網がる与那原ちゃんぶる」市・軽便市などの地域活性化事業と与那原町・浜中町青少年女性体験交流事業の継続支援、今年度から新たに地域特産品開発・販路開拓支援事業に対する支援を行います。

地場産業製品の赤瓦・レンガなどのヤチムンは、公共施設へと積極的に利用し、街並み景観をつくると同時に地場産業を進める目的で「赤瓦使用奨励金交付制度」を引き続き実施します。

観光

一括交付金を活用したハード事業として観光交流施設や大綱曳倉庫・作業場などの施設を整備し、ソフト事業では昨年度からの「与那原町滞在型観光構築推進事業」でガイド養成、観光資源発掘、民泊家庭開拓などを継続して取り組みます。

雇用対策

国の「地域人づくり事業」を活用し、雇用を増やし産業の再生などに取り組みます。また平成24年度から沖縄県の「みんなでグッジョブ運動」と連携した沖縄型ジョブシャドウイング事業に取り組んできましたが、今年度も与那原町地域雇用連携推進協議会の下で町立小中学校で実施します。



町内にサービス拠点 ともに助け合うまちへ

地域福祉

今日の福祉行政は、必要な方が必要なサービスを受けられるよう、相談窓口へ社会福祉士や精神保健福祉士を配置し、相互扶助の精神・ゆいまるの心を育て、すべての住民が安心して暮らせるまちづくりに努力します。福祉の中核的組織である社会福祉協議会とこれまで以上に連携し、地域福祉の一層の充実を図ります。

住民の皆さんが気軽に相談できるかどうかは福祉行政の重要なポイントです。子育て相談の「子育て



支援センターひだまり」、障がい者相談の「地域活動支援センターひだまり」、介護相談の「地域包括支援センター」をそれぞれ開所し運営してきました。

今年1月には高齢者のための「高齢者ふれあいサロン」を開所させました。各施設とも住民の皆さんが気軽に立ち寄り、交流・情報交換し、必要なサービスを必要な時に利用できるよう、また住民が互いに助け合える「福祉のまち・よなばる」を築く拠点となるよう活用していただきたいと思います。

子育て支援

与那原町は東浜地区分譲に伴い子育て世代の人口増加が著しく、子育てを支える環境づくりは重要な行政課題です。そのため、今年度は「子育て支援課」を新設し、就学前児童のいる家庭の支援強化を図ります。

保育では、拠点保育所として位置付けた公立保育所を中心に保育事業の充実を図るとともに、子育ての専門家である保育士を所管課に配置することで、すべての子育て世帯へ、タイムリーな子育て支援・

相談を行います。さらに、子育て支援センターや出張型ひろばの充実、一時預かりの実施など地域子育て支援の充実を図ります。

登壇の気になる児童や丁寧な関わりが必要な児童へは臨床心理士による町内保育・幼稚園施設の巡回指導の強化、幼稚園で「特別支援教育支援員」を正しく配置するなど早期支援の充実を図ります。

就学前児童の幼稚園教育は、適切な教育が行えるよう、教育委員会との連携を密に行いながら、来年度より導入を予定している2力年教育課程への準備を進めます。

平成24年8月に成立した「子ども・子育て関連法」で義務付けられた「子ども・子育て支援事業計画」では、昨年度に行ったニーズ調査に加え、住民ワークショップを開催し実情に即した計画づくりを急ぎ、それに基づいた事業を実現、展開できるように体制をつくり、就学前児童の教育・保育・子育て支援の充実を図ります。

健康づくり事業

40～74歳の特定健康診査・特定保健指導は、受診率40%台を維持していますが、さらに受診率と保健指導を高めたい。同時に、40歳未満への検診・保健指導を行い、健康のまちを目指します。さらに、保育所や学校との連携のもと食育の推進



を図るなど、若い世代への生活習慣病予防対策を強化します。

町民が健康に関心を持ち、健診を受けてもらうため、町内の各種団体とも協力して健康教室やウォーキング大会など健康づくり事業を進めます。昨年度より健康増進と医療費削減を目的に、パークゴルフ助成を今年度も引き続き助成します。また、各種がん検診も続け、早期発見・早期治療の促進に努めます。

母子保健事業は、健診や相談事業のほか、子育て支援策として、子どもの疾病の早期発見と早期治療のため、こども医療費助成制度関連の申請を簡素化し、今年度より自動償還方式を始めます。

未熟児養育医療では、引き続き未熟児や低体重児の医療費を公費

で負担します。高齢者のインフルエンザ予防接種も本町独自の助成を続け、すでに行われている予防接種法に基づく定期接種と併せて接種率を高めます。

安全で安心して子育てができるよう関係機関と協力をとり、母子保健推進員や助産師・保健師の訪問や相談を通して、母子保健事業の周知を図ります。また、健診や予防接種の受診を進めます。

虐待は、地域の方々が関心を持ち、子どもたちを見守ることが一番の防止策です。同時に相談しやすい体制の整備も必要です。今年度も専門の相談員を配置して相談の充実化を図り、虐待の減少に努めます。

うつ病から自殺へとつながることがあります。早期からの対応が必要で、かつ長期的な問題となることから関係機関と連携をとりながら予防や防止に努めます。

後期高齢者医療・国保

後期高齢者医療制度は、健康診査の受診や高齢者の健康づくりを推奨し、医療費の適性化を図ります。

高齢者の健康づくりは、各地区で実施しているミニデイや健康教室、相談事業、はり・灸等助成事業、高齢者の肺炎球菌ワクチン接種事業を継続し、高齢者が健康な



生活を送れるよう支援します。

国民健康保険事業は、時代の変遷と社会経済状況の変化により、国保加入者は退職者や離職者、無職者を多く抱えることになり、平成24年度は前年度に比べて保険税収入は微増ですが、低所得で罹患率が高く、さらに医療技術の進歩により医療費が高騰した結果、医療給付費が大幅に伸びたため、国民健康保険事業は一般会計からの繰入を行うなど、安定的運営は極めて厳しい状況です。

政府は、国保事業運営の広域化や国保財政の安定化のための「広域化等支援方針」を定めることができる国保法の改正を行い、これを受けて「沖縄県国民健康保険広域化等支援方針」が策定されています。

国や県の動向を注視しつつ、本町の国保運営健全化のためにこれま

で以上に、生活習慣病対策、レセプト点検の強化とジェネリック医薬品の推奨を強化し、医療費の適正化を図ります。自主財源確保の観点から保険税収納率に向けては、コンビニ収納を継続し収納率を高めます。

さらに他課との連携を図りながら、悪質滞納者の滞納処分を強化します。同時に、昨今の社会情勢による非自発的な失業者の的確な把握や病气などの特殊事情による納付困難世帯を救済するための、夜間窓口の定期的開催や保険税の減免制度・納付相談の周知徹底と、医療費の一部減免を実施し生活困窮者の支援にも取り組みます。

パスポートが町窓口で

今年度から沖縄県より旅券事務の権限が移り、旅券発給の申請と交付が役場窓口で行われることになりました。住民の皆さんの利便性の向上を図ります。



地域防災計画を見直し 災害に強いまちをつくる

防災

未曾有の被害をもたらした東日本大震災はいまだに記憶に新しく、その教訓を生かしつつ、本町の防災の要となる地域防災計画を見直しするとともに、浮き彫りにされた課題に取り組み、ひとつずつ課題を解決します。

また、今年度は新しく自主防災など組織活動への補助金を創設し、地域防災力を高め「災害に強いまちづくり」を進めます。

防犯

本町は東浜地区に象徴されるように急速に人口も増え、都市化が進んでいます。一般的に都市化が進むと犯罪が増えるといわれており、都市特有の犯罪も見られるようになります。

これまで町民の皆さんや関係機関の皆さんで築きあげてきました住みよい環境をさらに「明るく住みよいまち」にしていこうため、与那原地区防犯協会や与那原警察署、関係機関や地域の皆さんとともにさらに防犯の啓蒙活動に取り組めます。



交通安全

本町は、板良敷沿岸線が開通し、近々国道バイパスも開通するなど、ますます便利になる半面、交通体系の様変わりによって児童生徒や歩行者の安全確保が新たな課題です。速やかに交通安全施設整備を図り、交通事故を防止しなければなりません。そのためには町民一人ひとりの自覚と実践が不可欠で、与那原地区交通安全協会や与那原警察署、学校関係者や、地域、関係機関の皆さんとともに、交通安全への啓蒙活動をさらに進め、地域のボランティアの皆さんとともに児童生徒の通学時の立哨運動を町

全体で取り組み、児童生徒の見守り活動を強化します。

環境衛生

生ごみ処理機の購入補助を行い、町民の皆さんに廃棄物を減らす意識を持っていただくともに、ゴミの分別収集を行い資源化進め、減量化・資源化に努め、循環型社会づくりに取り組みます。

地域の清掃活動などを支援し環境美化を進め、ゴミの不法投棄をさせないために、町内のパトロールを行う生活環境を守ります。

省エネルギー・新エネルギーを進め、住宅用太陽光発電システム設置への補助を行います。また、公用車も環境にやさしい車両へ転換し、ガスの排出抑制に努めます。

墓地行政

町墓地などの経営許可に関する規則に基づき、土地利用計画などと調整しながら無秩序な開発を防ぎます。また与那原町墓地整備など検討委員会を設置し、墓地のあり方も検討します。

南斎場建設

南斎場は、今年度一部利用開始予定で、将来の火葬需要への対応とサービス向上など、公衆衛生上の重要な都市施設として適切な維持管理に努めます。

し尿等下水道放流施設

施設整備工事も順調に進捗しており、平成26年12月運用を目指して全力を挙げて取り組みます。



サザンクリーンセンター 推進協議会

長年の懸案だった南部のごみ問題も、サザン協理事会で南城市の島尻環境美化センター跡地に最終処分場を建設することが決まりました。今後は、生活環境影響調査や建設など平成30年度運転を目指し「南部はひとつ」の精神で取り組みます。

学校給食の民間委託

最も安全で安心な食材を確保

学校教育

明日の与那原町を担う子どもたちが安全、快適な環境で、学習や運動に励み、豊かな人間性を育みながら、明るく健やかに成長できることを願って、積極的な取り組みを行います。また、今後の児童生徒数に対応した学校施設、校区などに関する検討を進めます。

児童生徒の確かな学力向上のために教職員の研修を充実させ、平成24年度から始めた各学校の学習支援員の配置や学校ICT環境整備などを進めます。

また、平成24年度からスタートした学校支援本部事業を更に充実させ、地域の教育力を生かした学校への支援を推進します。



人材育成事業としての「海外短期留学派遣事業」も、今年度も実施します。
町学校カウンセラーを引き続き学校に配置し、不登校や問題行動

の未然防止や早期発見・早期対応が行えるよう、生徒指導連絡会や福祉、教育、警察、学校が連携する五者会議の充実、関係機関・学校との連携を強めます。

特別支援教育は、園児・児童・生徒一人ひとりの個に応じたきめ細やかな指導と必要な支援を行うため「特別支援教育支援員」を適正に配置します。

各学校に対しては、就学指導や義務教育がスムーズにいくよう、経済的理由で就学が困難と認められる児童生徒の保護者が就学援助の申請をすることで負担軽減を図ります。

昨年度より継続して、与那原東幼稚園旧園舎解体と駐車場整備を行います。

与那原小学校では、空調とLAN設備整備を行い、環境改善に努

生涯にわたって町民に

学習機会を提供

町民の自己啓発や生活の充実、職業能力を高めるなど、自分に適した方法で生涯にわたって学習機会を提供します。また学校や地域社会で行っている学習・スポーツ・文化・趣味・レクリエーション・ボランティアなどの活動を積極的に支援します。

町コミュニティセンターを生涯学習の拠点とし、学習成果を発表したり、学習情報提供・相談機能の充実を図り、より身近な学びの場として、各区公民館などとの連携や各種講座や教室などを開催し、学習の環境づくりや人材の育成、活用を行います。

めます。

与那原幼稚園では、2カ年保育を見据えた保育室の増築に取り組みます。

学校給食

学校給食は総合的な「食育教育」の充実に努めます。

昨年度から、民間業者による調理、食器などの洗浄、配送業務を委託しています。食材は、放射能検査対象地域以外の沖縄・九州を主とする西日本産の食材を基本的に取り扱い、保護者に「学校給食だより」で主な生産地を公表し、現時点で取り得る最も安全で安心な食材を確保します。

学校給食費は、引き続き保護者の皆さんへ口座振替による納付へのご協力をお願いし、電話での督促や夜間訪問などに取り組みます。

放課後子ども教室

子どもたちの放課後、安全で健やかな居場所づくりを進めます。また、学校が必要とする活動地域の方々をボランティアに派遣し、地域の力で「学校支援地域本部」を充実させます。

スポーツ振興

誰もが、いつまでも、自分の好きなスタイルでスポーツできる社会を実現させるため、子どもから高齢者まで気軽に行えるニユースポーツを広めます。各スポーツ教室や、スポーツ少年団の育成、町の一大イベントとなりつつある「よなばるてくてくウォーク」を続けて地域のきずなを深め、皆さんがより健康になるよう目指します。学校体育施設、町体育施設を整え、進んで開放





し健康づくりや交流の場として利用していただきます。

文化財

文化、伝統を継承していくことは、本町が新たな歴史を刻んで行くうえでも重要です。先人の歩んできた歴史が刻まれた史跡や文化財などを後世に残すために整備し、新たな町民の憩いの場として活用できるよう周辺整備も行います。

町史編さん

町史の編さんは、町民の皆さんが主体的にかかわってつくる町史を目指します。与那原の魅力満載の町史になるように取り組み、創意と工夫を凝らしたきめ細かい記述と分かりやすい文章による編集に努めます。

平和行政

町民のみなさんが平和への意識を高め、反戦の心を風化させないために、今後も「与那原町民平和の日」「慰霊の日」関連企画展、戦争体験証言の聞き取りなどを継続します。

綱曳資料館

与那原大綱曳だけでなくほかの市町村も含め、綱引きにこだわった資料を集め、民俗に関する資料の収集にも努め、展示内容を工夫・刷新して与那原大綱曳の魅力を町内外に発信する資料館を目指します。

町立図書館

町民の財産となる資料や情報を集め、皆さんに提供して知識の流通・伝播・普及を進めます。あらゆる年代の利用者のニーズに応えられるよう、来たる時代に備えて図書サービス充実させ、地域を支える情報拠点を目指しながら、あらゆる年代の利用者のニーズに応えながら、読書する方が増えるよう活動します。

青少年健全育成

子どもたちの笑顔は町の宝です。その子どもたちを健やかに育てることは行政の責務です。子どもたちが事件・事故に巻き込まれないような環境をつくること、青少年

自身の問題行動を防止するため、関係機関・団体などと連携を深め、実務者研修会、町民会議、町民大会や夜間巡回を続けます。

国際交流

平成21年度から始まった「海外移住者子弟研修生受入事業」は、今年度も南米より2名の研修生を受け入れます。

住民協働のまちづくり

昨年度は、町内すべての行政区に「行政懇談会」を実施し、町民から多くのご要望やご意見をいただきました。それらを真剣に受け止め、今後の行政運営に反映します。

今年度、新たに行政と自治会との協働を円滑に進めるため「自治会交付金」を創設し、自主的、主体的な地域活動を支援します。



与那原町女性会 ● 部活動報告 ●

町女性会は女性の教養を高め、生活、地位向上、青少年健全育成及び与那原町の発展に寄与する事を目的としています。

- ① 東部消防女性防火クラブ
- ② 与那原地区防犯協会女性部
- ③ 与那原地区交通安全母の会

の3本の柱を中心に地域に根差した活動をしており、それぞれの活動状況を皆様に報告したいと思います。今月は「与那原地区交通安全母の会クラブ」を紹介しします。

交通安全お守りを配る

与那原地区交通安全母の会クラブは「安心、安全に暮らせる街づくり、住みよい交通社会」にするため、与那原警察署と協力しながら、町内の交通安全を指導しています。



春秋の交通安全指導

交通安全お守りを作る母の会クラブ

両小学校卒業生に寄贈



この春卒業する両小学校の6年生全員へ「春の交通安全お守り」を作り、贈りました。同クラブ部長の仲村和子さん(上与那原区)は「毎年恒例となっている交通安全お守り作りは、中学生になっても交通ルールを守り、安全に過ごしてほしいという会員の願いを込めています。かけがえのない子どもたちに交通安全教育を通してこれからも見守っていききたいと思います」と今年の抱負を語りました。

女性会定期総会

*

日時▶ 4月28日(月) 午後7時～

場所▶ 与那原町コミュニティセンター(第2研修室)

あなたも女性会で一緒に活動しませんか **会員大募集**

お問い合わせ 与那原町女性会事務局(町コミュニティセンター内) ☎835-8220



100周年の与那原町人会 沖縄まつりで大活躍



与那原出身者がペルーに移住して今年100周年。現在、出身者の皆さんがペルー国内各地で活躍しています。

ペルー与那原町人会(上原八木ダニエル会長)によると、昨年11月には町人会の役員改選が行われ、若い年代の役員も新たに選ばれたとのこと。その中に、本町おなじみの名前もあります。平成22年に与那原町海外移住者子弟研修生として本町で研修した玉城上原ミユキさんが青年部長に、昨年夏の研修生ファロ山口セサルさんが青年企画促進係に任命されています。100周年記念イベントは9月ごろ行われる予定。

2月2日には、ペルー沖縄県人会による「沖縄まつり」が開催されたそうですが、そこには何と与那原大綱曳の旗頭が。本町を訪れたミユキさん、セサルさんも活躍した模様。その様子をセサルさんにレポートしてもらいました。

出身地ごとにパレード

ペルー沖縄県人会は2月2日に「沖縄まつり」を開催しました。第5回を迎える人気のイベントで、沖縄のすべての県系人がこの祝賀に参加するよう招待されています。

今回、メインとなるアーティストが有名なディアマンテスのヴォーカリスト・アルベルト城間であると聞いていたので、みなとても興奮していました。

その日は太陽が降り注ぎ、およそ2,000人が参加しました。例年のように、そばや寿司・焼き鳥・サターアンダギーなど、日本の食べ物が販売されました。私たちの町人会は売店を設置して、Tシャツやバッグ、手製の装飾品を販売しました。



パレードに出場した与那原町人会のメンバー。50人あまりの顔が見える

ペルーの青空に旗頭舞う

最初のイベントは、沖縄全市町村人会によるパレードでした。それぞれの市町村会グループで出し物を披露し、審査員に紹介しました。与那原町は5メートルの高さの旗頭を作り、いかに与那原の青年が大綱曳の行事



2人がかりで旗頭を掲げる

でそれをを持ち上げるかを紹介しました。旗頭は重く、持ち上げるには2人が必要で、私たちはより多くの練習が必要でした。努力の甲斐あって、私たちは一等賞を獲得して、美しいトロフィーを授与されました。

パレードの後、ステージでは素晴らしい音楽とダンスの公演がありました。まず最初にペルー琉球国まつり太鼓で観客を盛り上げました。次にペルー野村流が三線・胡弓・笛・箏で伝統的な曲を演奏しました。その後、女性たちが「まみどーま」と「谷茶前」を踊り、若者はパフォーマンスとともにJポップを、またJロックバンドがカバーした曲やオリジナル曲を演奏しました。

アルベルトに大喝采

午後5時を回り、会場の誰かが「アルベルト!」と叫ぶとともに、周囲が「アルベルト!」コールを始めました。聴衆は有名な日系人スターがステージに上がるのを心待ちにしています。数分後、伝統的なかりゆしウエアのアルベルト城間、トム仲宗根、アキラ・イクマが登場。彼らの歌「ガンバツテヤンド」でショーを開始しました。そのヒット曲の後、「太陽の祭り」「セバダ」「片手に三線を」と「沖縄ラティーナ」を演奏しました。聴衆はとても幸せそうに拍手をし、すべての歌と一緒に歌っていました。偉大な音楽家のライブを観る非常に良い機会でした。

日が沈み、あっという間に夜になってショーは終わってしまいました。会場の全員が、笑顔を浮かべながら家路につきま

した。私たちはこのまつりで、おいしい食べものや音楽を楽しみ、友人・家族らと一体となった素晴らしい日を過ごしました。

(ファロ山口セサル)



写真提供=ペルー与那原町人会、Tutomu Uehara 氏

歯科検診

◆受付時間／13:30～14:30
◆実施場所／与那原町社会福祉センター

2歳児

実施日	対象
平成26年4月17日(木)	H23.10 ～ H23.11月 生
6月19日(木)	H23.12 ～ H24. 1月 生
8月21日(木)	H24. 2 ～ H24. 3月 生
10月16日(木)	H24. 4 ～ H24. 5月 生
12月18日(木)	H24. 6 ～ H24. 7月 生
平成27年2月19日(木)	H24. 8 ～ H24. 9月 生

健診 3歳児

◆受付時間／13:15～14:30
◆実施場所／与那原町社会福祉センター

実施日	対象
平成26年5月8日(木)	H22.11. 7 ～ H22.12. 8 生
6月5日(木)	H22.12. 9 ～ H23. 1. 5 生
7月17日(木)	H23. 1. 6 ～ H23. 2.27 生
9月18日(木)	H23. 2.28 ～ H23. 4.30 生
11月20日(木)	H23. 5. 1 ～ H23. 6.30 生
平成27年1月22日(木)	H23. 7. 1 ～ H23. 8.22 生
2月26日(木)	H23. 8.23 ～ H23. 9.26 生
3月26日(木)	H23. 9.27 ～ H23.10.26 生

親子の健康教室

ぱわぱわ・ハイハイくらぶ

※対象者へは個別通知いたします
◆時間／13:30～16:00頃まで
◆実施場所／与那原町コミュニティセンター

内容	対象	むつき	きさらぎ	やよい	うづき	さつき	みなづき	ふみづき	はづき	ながつき	かんなづき	しちつき	しわす
①赤ちゃんの発達	睦月組 H26 1月生	H26年 4/22(火)	H26年 5/28(水)	H26年 6/25(水)	H26年 7/22(火)	H26年 8/19(火)	H26年 10/7(火)	H26年 11/4(火)	H26年 12/3(水)	H26年 1/7(水)	H26年 2/10(火)	H26年 3/10(火)	H26年 12月生
②離乳食実習(初期)	睦月組 H26年 4/22(火)	H26年 5/28(水)	H26年 6/25(水)	H26年 7/22(火)	H26年 8/19(火)	H26年 10/7(火)	H26年 11/4(火)	H26年 12/3(水)	H26年 1/7(水)	H26年 2/10(火)	H26年 3/10(火)	H26年 12月生	H26年 12月生
③離乳食実習(中期・後期)	睦月組 H26年 8/26(火)	H26年 9/24(水)	H26年 10/29(水)	H26年 11/18(火)	H26年 12/16(火)	H26年 1/20(火)	H26年 2/3(火)	H26年 3/3(火)	H26年 4/7(火)	H26年 5/5(火)	H26年 6/2(火)	H26年 7/7(火)	H26年 8/7(火)
④10ヶ月の赤ちゃん	睦月組 H26年 10/28(火)	H26年 11/26(水)	H26年 12/24(水)	H26年 1/20(火)	H26年 2/17(火)	H26年 3/17(火)	H26年 4/14(火)	H26年 5/12(火)	H26年 6/9(火)	H26年 7/7(火)	H26年 8/4(火)	H26年 9/1(火)	H26年 10/1(火)
⑤1歳児の発育・発達	睦月組 H27年 1/27(火)	H27年 2/24(水)	H27年 3/23(水)	H27年 4/20(火)	H27年 5/18(火)	H27年 6/15(火)	H27年 7/13(火)	H27年 8/10(火)	H27年 9/7(火)	H27年 10/5(火)	H27年 11/2(火)	H27年 11/2(火)	H27年 12/2(火)



(平成27年度実施)

※掲載されている日程は都合により変更になる場合があります。

お問い合わせ 与那原町役場 健康保険課 ☎945-6633

平成26年度



与那原町

母子保健



カレンダー

健診

乳児一般

◆受付時間／13:15～14:30
◆実施場所／与那原町社会福祉センター

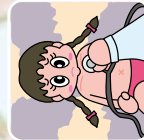
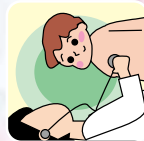
実施日	対象
平成26年4月12日(土)	H25.12. 1 ～ H25.12.17 生 H25. 6.16 ～ H25. 6.22 生
5月17日(土)	H25.12.18 ～ H26. 1.17 生 H25. 6.23 ～ H25. 7.27 生
6月14日(土)	H26. 1.18 ～ H26. 2.14 生 H25. 7.28 ～ H25. 8.24 生
7月12日(土)	H26. 2.15 ～ H26. 3.16 生 H25. 8.25 ～ H25. 9.22 生
8月16日(土)	H26. 3.17 ～ H26. 4.16 生 H25. 9.23 ～ H25.10.26 生
9月13日(土)	H26. 4.17 ～ H26. 5.13 生 H25.10.27 ～ H25.11.23 生
10月11日(土)	H26. 5.14 ～ H26. 6.15 生 H25.11.24 ～ H25.12.21 生
11月15日(土)	H26. 6.16 ～ H26. 7.15 生 H25.12.22 ～ H26. 1.25 生
12月13日(土)	H26. 7.16 ～ H26. 8.17 生 H26. 1.26 ～ H26. 2.23 生
平成27年1月17日(土)	H26. 8.18 ～ H26. 9.21 生 H26. 2.24 ～ H26. 3.27 生
2月21日(土)	H26. 9.22 ～ H26.10.21 生 H26. 3.28 ～ H26. 5. 3 生
3月14日(土)	H26.10.22 ～ H26.11.14 生 H26. 5. 4 ～ H26. 5.24 生

健診

1歳6ヶ月児

◆受付時間／13:15～14:30
◆実施場所／与那原町社会福祉センター

実施日	対象
平成26年4月3日(木)	H24. 8.14 ～ H24. 9. 3 生
5月22日(木)	H24. 9. 4 ～ H24.10.22 生
6月26日(木)	H24.10.23 ～ H24.11.26 生
7月31日(木)	H24.11.27 ～ H24.12.31 生
9月4日(木)	H25. 1. 1 ～ H25. 2. 4 生
10月2日(木)	H25. 2. 5 ～ H25. 3. 2 生
11月6日(木)	H25. 3. 3 ～ H25. 4. 6 生
12月25日(木)	H25. 4. 7 ～ H25. 5.25 生
平成27年1月29日(木)	H25. 5.26 ～ H25. 6.29 生
3月5日(木)	H25. 6.30 ～ H25. 8. 5 生



平成26年4月～平成27年3月
※全健診、対象となる方へは個別通知いたします。
受診日をお忘れなく!



総額110億2240万円

一般会計 73億 9009万円
特別会計 36億 3231万円

平成
26年度

当

初

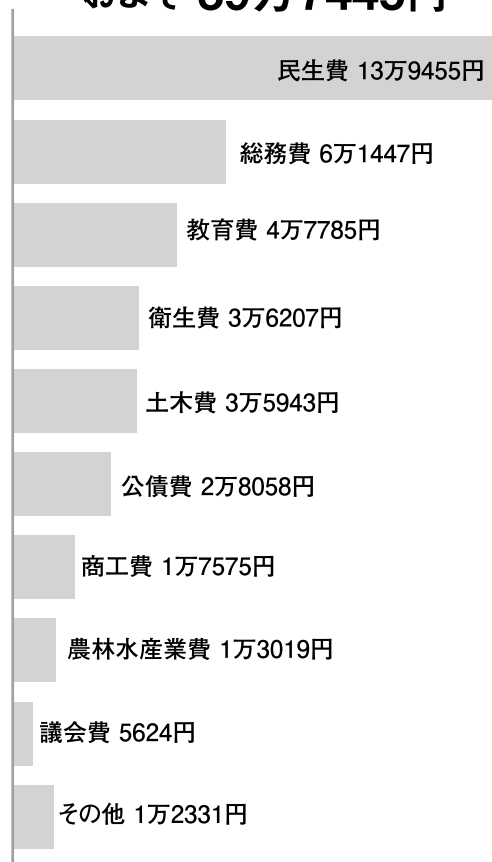
予

算

町民一人あたりに使われるお金(一般会計)

(2月28日現在の人口18,594人で算出)
(1円未満四捨五入のうえ調整)

およそ 39万7445円



町民一人あたりの町税は



およそ 7万7308円

(2月28日現在の人口で算出)

町民一人あたりの 一般会計予算額は



およそ 39万7444円

(2月28日現在の人口で算出)

平

成26年度の与那原町の
予算が第1回定例議会

(3月定例議会)で可決されま
した。予算総額は110億2千
240万円。昨年度の当初予
算総額と比べると17億2千8
99万円(18.6%)増加してい
ます。

一般会計予算総額は73億
9千9万円で、16億4千
215万円増加しています。こ
の原因は、沖縄振興特別推進
交付金(いわゆる一括交付金)に
よる観光交流施設や観光振興
事業で総務費が前年度に比べ
5億3千756万円増えたこ
とや、人口の増加で民生費が前
年度に比べ3億3千428万円
増えたことなどが挙げられま
す。また国民健康保険の事業
費が増えたため、一般会計から
4億7千799万円繰り出さ
れることになっています。

使うお金 73億9009万円

民生費 (35.1%)

25億9302万円

児童、高齢者、障害者などの福祉に要するお金です

総務費 (15.5%)

11億4255万円

町の総括的な事務事業、交通安全、防犯、防災対策等に必要なお金です

教育費 (12.0%)

8億8852万円

幼稚園、小中学校をはじめ生涯学習や文化振興などの教育全般に使われるお金です

土木費 (9.0%)

6億6833万円

道路建設や公園の整備、町営住宅の管理などに必要なお金です

衛生費 (9.1%)

6億7324万円

健康増進、疾病予防、環境保全、清掃、などにかかるお金です

公債費 (7.1%)

5億2171万円

町債(長期の借入金)の元金、利子の返済に必要なお金です

議会費 (1.4%)

1億457万円

議員の報酬などに使われるお金です

その他 (10.8%)

7億9815万円

消防費や農林水産費、商工費、予備費等の経費です

一般会計

入ってくるお金(歳入)と、使うお金(歳出)の内訳です。

入ってくるお金 73億9009万円

県支出金 (22.3%)

16億4664万円

事業など特定の目的の財源として県から交付されるお金です

地方交付税 (21.6%)

15億9518万円

全国の市町村が同じ水準の行政を進められるよう、財政運営の均衡をとるために国から交付されるお金です

町税 (19.5%)

14億3746万円

町県民税や固定資産税など、皆さんが町に納めた税金です

国庫支出金 (12.0%)

8億8876万円

事業など特定の目的の財源として県から交付されるお金です

町債 (6.6%)

4億8959万円

大きな事業を行うために国や金融機関等から長期的に借り入れるお金です

その他 (18.0%)

13億3246万円

繰入金(基金の取り崩し)や地方消費税交付金などの交付金です



今年行われるおもな事業(万円)

国民健康保険特別会計繰出事業
4億7799万円
与那原町観光交流施設等整備事業
(沖縄振興特別推進交付金事業)
4億8459万円
観光振興事業
(沖縄振興特別推進交付金事業)
1億9067万円
与那原小学校大規模改修事業
1億7172万円

平成26年度当初予算総括表(単位・千円)

会計項目	本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減率(%)
一般会計	7,390,093	5,747,941	1,642,152	28.57
特別会計	3,632,306	3,545,465	86,841	2.45
国民健康保険特別会計	2,365,077	2,300,920	64,157	2.79
公共下水道事業特別会計	584,466	559,906	24,560	4.39
後期高齢者医療特別会計	111,912	107,773	4,139	3.84
水道事業会計	570,851	576,866	△ 6,015	- 1.04
合計	11,022,399	9,293,406	1,728,993	18.60

※水道事業会計は3条予算・4条予算の支出の合計です

第11回 メタボリックシンドロームを防ぐ食生活

賢く食べよう—— 野菜編

私たちの体は、約60兆個の細胞でできています。その一つひとつの細胞が生き生きと働くためには、1日350gの野菜が必要と言われます。しかし沖縄県民の野菜摂取量は成人で1日平均283g。あと67g不足しています。

350gの野菜はどれぐらいの量?

350gの野菜(生)



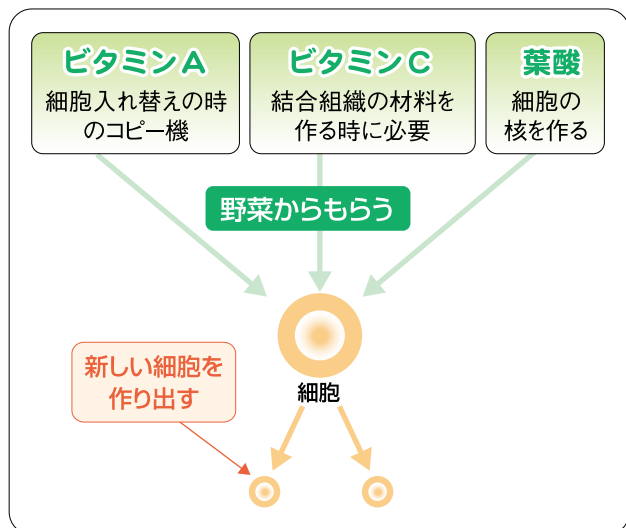
1食分の野菜(加熱後)



野菜のはたらき

では、野菜に含まれる栄養は体の中でどのような働きをしているのでしょうか?

体の細胞はいつも新しく入れ替わっています。野菜に多く含まれるビタミンA、葉酸、ビタミンCは、元気な細胞を作る時に重要な役割を果たしています。



カリウム

ナトリウムが尿から排泄されるのを助け、血圧を下げる

- 1 便が水分を含み、スムーズな排便を助ける
- 2 糖質やコレステロールが食物繊維に吸着されるため、体に吸収されにくくなる
- 3 腸内細菌の発酵を受けやすく、乳酸菌などの有益菌を増やして、腸内環境を改善する
- 4 食物繊維は便の材料。食物繊維をしっかり摂ることで、便秘を防ぎ、大腸がんも予防する

食物繊維

緑黄色野菜の栄養素

ビタミンA量が多い順にランキング

		ビタミンA	葉酸	ビタミンC	食物繊維	カリウム
1	モロヘイヤ	840	250	65	5.9	530
2	人参	680	22	2	2.5	270
3	カンダバー	530	不明	8	3.0	不明
4	フーチバー	440	190	35	7.8	890
5	ハンダマ	408	78	16	4.0	362
6	豆苗	390	150	74	3.1	210
7	春菊	380	190	19	3.2	460
8	ウンチェー	360	120	19	3.1	380
9	ほうれん草	350	210	35	2.8	690
10	大根葉	330	140	53	4.0	400
11	かぼちゃ	330	42	43	3.5	450
12	ンスナバー	310	120	19	3.3	1200
13	にら	290	100	19	2.7	510
14	小松菜	260	110	39	1.9	500
15	つるむらさき	250	78	41	2.2	210
16	クレソン	230	150	26	2.5	330
17	からし菜	230	310	64	3.7	620
18	ちんげん菜	170	66	24	1.2	260
19	ブロッコリー	67	210	120	4.4	360
20	おくら	56	110	11	5.0	260
21	さやいんげん	49	50	8	2.4	260

沖縄の島野菜には、細胞の入れ替えの時に重要な役割をするビタミンAが豊富に含まれていることがわかります。旬の島野菜を毎日の食事に取り入れましょう。



狂犬病は、人を含む全ての哺乳類に感染し、発症するとほぼ100%死亡する感染症です。世界中で毎年55,000人以上が死亡し、その大多数は犬からの咬傷事故が原因で感染しています。

狂犬病予防法で、犬の飼い主は生後91日以上犬に生涯1度の登録と年1度の狂犬病予防注射を受けさせる義務があります。狂犬病予防法は決して犬のためではなく、人を守るための法律です。狂犬病を予防し、安全で住みよい町にするため、生後91日以上犬を飼っている方は必ず登録をし、飼い犬に狂犬病予防注射を受けさせてください。

集合注射を受ける時の注意事項

- ・1カ月以内に他のワクチン接種を受けたり、体調に不安がある場合は主治医の獣医師にご相談ください。
- ・リード・首輪を抜けないように必ずつけてください。
- ・犬をしっかり制御できる(犬の力に負けない)人が連れて来てください。
- ・糞をした場合は飼い主の責任で持ち帰ってください。
- ・咬む癖のある犬は、必ず口輪をつけて来てください。

狂犬病

予防集合注射

ワんに愛情一本

あなたの愛犬、狂犬病予防注射を受けましたか？
5月は年に一度の集合予防注射の時期。
生後91日以降なら都合のよい会場、
または動物病院でも直接受けられます。



わすれないでね

5/11 日

9:00～11:50 とうしむらや～

13:10～16:30 与那原東小学校

5/18 日

9:00～11:50 港コミュニティーセンター

13:10～16:30 与那原小学校

※問診票を送付された方は、ご記入の上会場にお持ちください。

手数料 (1頭につき)

《登録していない犬》

6,200円

[登録手数料3,000円+注射済票550円+予防注射代金2,650円]

《登録済の犬》

3,200円

[注射済票550円+予防注射代金2,650円]

※消費税法の改正に伴い、注射代金
が変更になります。ご注意ください。
※おつりのないよう協力お願いします

下記の動物病院で狂犬病予防注射や犬の登録等の手続きを行うこともできます

ほんだ動物病院	与那原町字与那原3062	944-2427
ひろみ動物クリニック	与那原町字与那原3587	946-9311
さくらペットクリニック	南風原町字与那覇507-1	888-1525
くどう動物病院	南風原町字兼城587-2	888-3514
ピュアペットクリニック	那覇市繁多川4-22-1	884-8161
こにし動物病院	那覇市赤嶺2-1-7東栄ハウジングD号	859-5240
赤瓦動物病院	八重瀬町字屋宜原186	998-1006

※狂犬病予防注射の料金は、各動物病院によって異なる場合があります。

お問い合わせ

農水環境安全課 12 ☎945-4688

与那原町役場 人事異動

平成26年4月1日付

氏名	新所属・職名	旧所属・職名
課長級		
諸見里 一	東部清掃施設組合 事務局長(昇任)	住民課 課長補佐(退職)
宮城きよみ	福祉課 課長(昇任)	福祉課 課長補佐
伊集 京美	子育て支援課 課長	福祉課 課長
新垣 政孝	財政課 課長	企画財政課 課長
上原 宏章	企画観光課 課長(昇任)	企画財政課 課長補佐
新里 健	農林環境安全課 課長	総務課 参事
仲里 武徳	住民課 課長(昇任)	税務課 課長補佐
課長補佐級		
嘉数 桂子	子育て支援課 課長補佐	福祉課 保育所長
比嘉 哲也	財政課 課長補佐	企画財政課 課長補佐
幸地 朋子	健康保険課 課長補佐(昇任)	議会事務局主任
照屋 基	議会事務局 課長補佐	健康保険課 課長補佐
桑江 里香	税務課 課長補佐(昇任)	住民課 主査
吉野 了	子育て支援課 課長補佐	福祉課 課長補佐
具志堅 智	農水環境安全課 課長補佐	産業振興課 課長補佐
比嘉 武志	企画観光課 課長補佐(昇任)	産業振興課 主任
山城 司	企画観光課 課長補佐	企画財政課 課長補佐
城間 清臣	福祉課 課長補佐(昇任)	産業振興課 主任
安仁屋勇希	農水環境安全課 課長補佐(昇任)	総務課 主任
仲宗根祥徳	企画観光課 課長補佐	学校教育課 課長補佐
饒平名智代	子育て支援課 保育所長	福祉課 保育所長
嘉手苺すみ江	子育て支援課 幼稚園教頭	学校教育課 幼稚園教頭
川端和歌子	子育て支援課 幼稚園教頭	学校教育課 幼稚園教頭
一般職		
中村 孝	総務課 主査	上下水道課 主査
神谷 文江	上下水道課 主査	税務課 主査
佐久川里香	学校教育課 主任	総務課 主任
森田 鈴子	子育て支援課 主任	学校教育課 主任
八幡 美穂	沖縄県介護広域連合出向	福祉課 主任
本田 裕之	財政課 主任	企画財政課 主任(沖縄県派遣)
新垣 光亮	企画観光課 主事(沖縄県派遣)	企画財政課 主事
外間 智	福祉課 主事	沖縄県介護広域連合出向を解く
八幡 力	子育て支援課 主事	福祉課 主事
富名腰朝亮	農水環境安全課 主任	住民課 主任
慶田元 結	総務課 主任	企画財政課 主任
具志堅小夏	福祉課 主事(沖縄県介護広域連合出向)	税務課 主事
謝敷 司	総務課 主事	企画財政課 主事
瀬底和香乃	子育て支援課 主事	福祉課 主事
伊芸 舞子	企画観光課 主事	産業振興課 主事



新採用職員

氏名	新所属・職名	旧所属・職名
一般職		
知念 恵子	子育て支援課 保育士	福祉課 保育士
山城なぎさ	子育て支援課 保育士	福祉課 保育士
平田 直子	子育て支援課 保育士	福祉課 保育士
仲宗根香織	子育て支援課 保育士	福祉課 保育士
嶺井 明佳	子育て支援課 保育士	福祉課 保育士
大城 愛	子育て支援課 保育士	福祉課 保育士
仲村奈津美	子育て支援課 保育士	福祉課 保育士
新里 彰子	子育て支援課 保育士	福祉課 保育士
金城 睦子	子育て支援課 幼稚園教諭	学校教育課 幼稚園教諭
鉢嶺さくら	子育て支援課 幼稚園教諭	学校教育課 幼稚園教諭
長嶺布由子	子育て支援課 幼稚園教諭	学校教育課 幼稚園教諭
山里 京子	子育て支援課 幼稚園教諭	学校教育課 幼稚園教諭
退職		
屋比久智幸	産業振興課 課長	再任用職員 農水環境安全課 主事
青田 治夫	住民課 課長	鉢嶺 久美 生涯学習振興課 司書
上原 啓	学校教育課 課長補佐	神谷 京子 生涯学習振興課 司書
鉢嶺 久美	生涯学習振興課 主任司書	
神谷 京子	学校教育課 主任司書	

前列(右から)

大城亜友美 生涯学習振興課 司書

平山亜利香 生涯学習振興課 司書

瀬底 和泉 子育て支援課 幼稚園教諭

砂田 早苗 税務課 主事

金城 美保 学校教育課 主事

中列(右から)

西銘 泰教 子育て支援課 幼稚園教諭

山城 脩人 企画観光課 主事

新垣 昌平 上下水道課 技師

仲宗根大海 農水環境安全課 主事

後列(右から)

永山 一紗 住民課 主事

國吉 拓 税務課 主事

仲村 健二 農水環境安全課 主事

4月 5月

1 火	1 木
2 水	2 金
3 木	3 土
4 金	4 日
5 土	5 月
6 日	6 火
7 月	7 水
8 火	8 木
9 水	9 金
10 木	10 土
11 金	11 日
12 土	12 月
13 日	13 火
14 月	14 水
15 火	15 木
16 水	16 金
17 木	17 土
18 金	18 日
19 土	19 月
20 日	20 火
21 月	21 水
22 火	22 木
23 水	23 金
24 木	24 土
25 金	25 日
26 土	26 月
27 日	27 火
28 月	28 水
29 火	29 木
30 水	30 金
	31 土

印は休館日です

新しく入った本

	書名	著者名	出版社
一般図書	● はじめてでもカンタン離乳食 ● 図説 ピラミッドの歴史 ● 結婚したら知っておきたい保険の選び方 ● 約束の海 ↓ 戦争とは? 日本人とは? 若い士官を待ち受ける苛酷な日々。構想三十年、壮大なスケールで描く最後の長編小説。	松尾 みゆき 大城 道則 三田村 京 山崎 豊子	P H P 研 究 所 河 出 書 房 新 社 総 合 法 令 出 版 新 潮 社
	● かぜのでんわ ● よのなかの図鑑 ● おばけのひみつしっちゃった!? ● 親子で学ぶはじめての書道 ↓ かわいいキャラクターといっしょに書道のいろはをならいましょう。基本の筆づかいから始まり、読み進めながら文字を書くことのおもしろさを体験。	いもと ようこ 寺本 潔 むらい かよ 石飛 博光	金 の 星 社 小 学 館 ポ プ ラ 社 N H K 出 版
郷土資料	● 沖縄の家 51 ● ぼくの沖縄(復帰後)史 ↓ 思い出はモノクロームで蘇る。過去の事でもあり、現在の事でもある沖縄の“復帰後”。懐かしも切ない我が時代のフォークロア。	週刊かふう 編 新城 和博	週 刊 か ふ う ポ ー ダ ー インク
雑誌	● イングリッシュジャーナル 5月号 (今日から使える英語フレーズ/新旧シャーロック・ホームズ対決!) ● LEE 5月号 (新・定番服こそ主役をはれる! / コウケンテツさんの「ヘルシー」肉道場)		ア ル ク 集 英 社

保存期間切れ雑誌を無料配布

図書館では、保存切れの雑誌の配布を行います。期間は、5月7日(水)～5月22日(木)です。雑誌のお持ち帰りできる冊数に制限はありませんが、雑誌を持ち帰る袋等をご持参を。どうぞ、ご利用ください。

ファミリー読書の日

毎月第3日曜日は「ファミリー読書の日」です。ノーゲーム・ノーテレビで、家族や友人と読書を楽しみましょう。ぜひ図書館に足をお運びください。

3月の利用状況

登録人数	37人
貸出人数	2,186人
貸出点数	5,872点
開館日数	24日

お問い合わせ 与那原町図書館 ☎946-6959

与那原町子ども会 第9回 子ども会 まつり

まだまだ肌寒く、春の訪れを遠く感じていた先月でしたが、子どもたちの元気が春の陽気を運んで来てくれました。

「町子ども会まつり」が3月16日に町コミュニティセンターで開催されました。

子どもたちは快晴の駐車場で行われていた開会式が終わるのを待ち切れず、センター内の会場に向かってロビーいっぱい列を作り、待ちかたいていました。



まつりには総勢420人が参加。会場に設けた12のブースで準備していたスタッフは、始まるとともに対応に追われていました。毎年一番人気の「スーパースクイ」では、子どもたちが手慣れた動きでお目当てのボールをすくい上げ、大はしゃぎでした。

ブースを回りながら楽しんだ子どもたちは、ジュニアリーダークラブによる「スタンプラリー抽選会」に参加して最後まで楽しんでいました。

お問い合わせ 生涯学習振興課 ☎835-8220

上下水道課からの お知らせ

平成26年4月1日から消費税率が5%から8%へ引き上げられます。それに伴い、平成26年5月検針分から上水道料金・下水道使用料の体系表が旧体系表から新体系表へ改訂となります。なにとぞ、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

旧体系表

消費税率が5%の場合

※家事用料金

水量 (m3)	上水道料金					水量 (m3)	下水道使用料					水量 (m3)	上水道料金と 下水道使用料の 合計金額 ⑤+⑤'
	価格(円)			消費税 (円) ④=③×5%	合計金額 (円) ⑤=③+④		価格(円)			消費税(円) ④'=③' ×5%	合計金額 (円) ⑤'=③'+④'		
	基本料金 ①	超過料金 ②	価格合計 ③=①+②				基本料金 ①'	超過料金 ②'	価格合計 ③'=①'+②'				
～8	1,286	0	1,286	64	1,350	～8	477	0	477	23	500	～8	1,850
10		380	1,666	83	1,749	10		114	591	29	620	10	2,369
15		1,330	2,616	130	2,746	15		399	876	43	919	15	3,665
20		2,330	3,616	180	3,796	20		729	1,206	60	1,266	20	5,062
25		3,330	4,616	230	4,846	25		1,059	1,536	76	1,612	25	6,458
30		4,330	5,616	280	5,896	30		1,389	1,866	93	1,959	30	7,855
35		5,400	6,686	334	7,020	35		1,749	2,226	111	2,337	35	9,357
40		6,470	7,756	387	8,143	40		2,109	2,586	129	2,715	40	10,858
45		7,540	8,826	441	9,267	45		2,469	2,946	147	3,093	45	12,360
50		8,610	9,896	494	10,390	50		2,829	3,306	165	3,471	50	13,861

新体系表

消費税率が8%の場合

※家事用料金

水量 (m3)	上水道料金					水量 (m3)	下水道使用料					水量 (m3)	上水道料金と 下水道使用料の 合計金額 ⑤+⑤'
	価格(円)			消費税 (円) ④=③×5%	合計金額 (円) ⑤=③+④		価格(円)			消費税(円) ④' = ③' ×8%	合計金額 (円) ⑤' = ③'+④'		
	基本料金 ①	超過料金 ②	価格合計 ③=①+②				基本料金 ①'	超過料金 ②'	価格合計 ③'=①'+②'				
～8	1,286	0	1,286	102	1,388	～8	477	0	477	38	515	～8	1,903
10		380	1,666	133	1,799	10		114	591	47	638	10	2,437
15		1,330	2,616	209	2,825	15		399	876	70	946	15	3,771
20		2,330	3,616	289	3,905	20		729	1,206	96	1,302	20	5,207
25		3,330	4,616	369	4,985	25		1,059	1,536	122	1,658	25	6,643
30		4,330	5,616	449	6,065	30		1,389	1,866	149	2,015	30	8,080
35		5,400	6,686	534	7,220	35		1,749	2,226	178	2,404	35	9,624
40		6,470	7,756	620	8,376	40		2,109	2,586	206	2,792	40	11,168
45		7,540	8,826	706	9,532	45		2,469	2,946	235	3,181	45	12,713
50		8,610	9,896	791	10,687	50		2,829	3,306	264	3,570	50	14,257

下水道接続工事に補助金が受けられます

敷地内の排水設備工事(下水道接続工事)に補助金を助成する制度(公共下水道接続促進事業補助金交付制度)が、今年度も国の沖縄振興公共投資交付金を活用して始まります。

この制度を広く町民のみなさまに活用してもらうことで、快適な生活環境が保たれ、公共用水域の水質汚濁の防止・浄化を進めることができ、町の下水道事業がスムーズに行えます。右記の表に記載されている建物が補助金の助成対象です。詳しい内容は町のホームページまたは上下水道課へお問い合わせください。

合併処理浄化槽を
設置している建物単独処理浄化槽または
汲み取り式便所を
設置している建物工事費が
5万円以上の場合
5万円工事費が
10万円以上の場合
10万円工事費が
5万円未満の場合
工事に掛かった金額工事費が
10万円未満の場合
工事に掛かった金額

※新築の建物の工事は除きます

下水道への接続で、きれいな海の再生を!



お問い合わせ 上下水道課 ☎945-3017

与那原町長選挙は 4月20日(日)

投票時間／午前7時～午後8時

任期満了による与那原町長選挙が4月20日(日)に行われます

投票できる方

平成6年4月21日までに生まれた方で、平成26年1月14日までに与那原町に転入届をし、引き続き投票日まで与那原町に住んでいる方

投票できない方

- ① 与那原町外に転出した方
- ② 平成26年1月15日以降、与那原町に転入届を行った方



事前に記入しておく投票が早くできますよ

期日前投票

当日に用事などで投票に行けない方は、前もって投票できます。

- ▶ 期 間／4月16日(水)～19日(土)
- ▶ 時 間／午前8時30分～午後8時00分
- ▶ 場 所／与那原町選挙管理委員会
(与那原町役場敷地内プレハブ)

不在者投票

仕事や療養などで投票日当日、投票所に来ることができないため郵送による投票をご希望の方は、郵送に時間がかかりますので早めの手続きが必要です。

みんなそろって投票しましょう

与那原の未来は自分が決める



お問い合わせ 与那原町選挙管理委員会(総務課内) ☎945-2201

税務課 からののお知らせ

平成25年度(現年度分) 行政区別収納状況

平成26年2月末日現在(単位:%)

収納順位	町県民税(普通徴収分)		固定資産税		軽自動車税		国民健康保険税	
	行政区	収納率	行政区	収納率	行政区	収納率	行政区	収納率
1	港 区	96.12	県営与那原・須利原団地	100.00	東 浜 区	98.28	上与那原区	89.47
2	東 浜 区	93.50	浜 田 区	90.51	町営住宅	98.27	東 浜 区	87.48
3	江 口 区	92.98	中 島 区	90.43	港 区	97.79	港 区	87.44
4	森 下 区	92.48	東 浜 区	90.27	上与那原区	97.62	板良敷区	87.08
5	板良敷区	90.63	森 下 区	90.00	板良敷区	96.56	中 島 区	85.55
6	大見武区	89.91	町営住宅	89.78	大見武区	96.51	浜 田 区	84.54
7	上与那原区	88.47	板良敷区	89.63	当 添 区	96.13	森 下 区	84.52
8	浜 田 区	88.40	港 区	89.18	県営与那原・須利原団地	95.74	与 原 区	84.30
9	新 島 区	87.19	上与那原区	87.49	与 原 区	95.69	当 添 区	84.20
10	中 島 区	86.90	当 添 区	86.97	新 島 区	95.39	江 口 区	83.64
11	当 添 区	86.61	江 口 区	86.13	江 口 区	95.00	大見武区	83.23
12	町営住宅	83.95	新 島 区	85.86	森 下 区	94.95	町営住宅	82.71
13	与 原 区	83.63	与 原 区	83.09	中 島 区	94.80	新 島 区	81.18
14	県営与那原・須利原団地	83.30	大見武区	81.39	浜 田 区	92.24	県営与那原・須利原団地	78.77
	町 外	79.75	町 外	86.31	町 外	97.83		
	平 均	89.43	平 均	86.86	平 均	96.51	平 均	84.58

※徴収率については、速報(概算)値を使用

平成25年度中の滞納処分状況

平成26年2月末日現在

- 【税務課】 ● 預金差押 140件 ● 年金差押 1件 ● 不動産差押 1件 ● 動産差押(タイヤロック) 2件 ● 給与差押 1件 ● 賃貸料差押 1件
- 【健康保険課】 ● 預金差押 1件

軽自動車税減免の制度

- 「障がい者本人が運転する軽自動車等」
- 「障がい者等と生計を一にする者が障がい者等のために運転する軽自動車等」

これらの軽自動車等について一定の要件に該当すれば、納税義務者等の申請によってその対象となる軽自動車等にかかる税金が免除されます。

◎申請手続きは毎年必要です。

◎1人の障がい者等について自動車、軽自動車、バイク等を含め、減免できる台数は1台に限りです。

◎必要な書類

- ①申請者の印鑑
- ②運転者の運転免許証
- ③身体障がい者手帳など
- ④自動車検査証
- ⑤軽自動車納税通知書

提出期限 平成26年5月26日(月)

* 軽自動車のうち車いす専用自動車や入浴車等、身体障がい者が利用するための構造である車両についても該当する場合があります。

詳しくは、与那原町役場税務課 軽自動車税係までお問い合わせください。

平成26年度 町税納期カレンダー

納期月	町税の種類	納期限	口座振替日
平成26年 4月	固定資産税(1期・全納)	4月30日	4月25日
5月	軽自動車税(全期)	6月2日	5月26日
6月	町県民税(1期)	6月30日	6月25日
7月	固定資産税(2期)	7月31日	7月25日
8月	町県民税(2期)	9月1日	8月25日
9月	—	—	—
10月	町県民税(3期)	10月31日	10月27日
11月	—	—	—
12月	固定資産税(3期)	1月5日	12月25日
平成27年 1月	町県民税(4期)	1月26日	2月2日
2月	固定資産税(4期)	3月2日	2月25日
3月	—	—	—

お問い合わせ 税務課⑥ ☎945-4477

南斎場 受付業務嘱託員 募集

- ▶勤務場所／南部広域市町村圏事務組合 南斎場（火葬場）
豊見城市字豊見城
- ▶業務内容／火葬受付・一般業務
- ▶募集人員／若干名
- ▶応募資格／普通自動車運転免許・パソコンなどの基本操作ができる方
- ▶勤務日数／週30時間（土・日・祝祭日の出勤可能な方）
- ▶勤務時間／8:30～17:15（シフト制・1日6時間）
- ▶報酬の額／月額143,000円＋交通費
- ▶提出書類／市販の履歴書に必要事項を記入の上提出（郵送可）。履歴書審査後に面接選考を行います。
- ▶応募締切／5月15日（木）

お問い合わせ 南部広域市町村圏事務組合 ☎963-8213
那覇市旭町 116-37 自治会館6階

平成26年度 就学者募集 在沖米軍施設 区域内大学（基地内大学）

沖縄県国際交流・人材育成財団では、平成26年度在沖米軍施設・区域内大学（基地内大学）就学者を募集しています。
大学名／メリーランド大学ほか3大学＝短期大学、大学、大学院、ブリッジプログラム（語学研修講座）

- ▶募集人員／70人程度
 - ▶募集期間／5月2日（金）17時まで（郵送も5月2日必着）
 - ▶選考試験／第一次選考試験（TOEFL-ITP）5月10日（土）
第二次選考試験（面接）6月上旬
- 応募資格、手続きなど詳しくは下記の電話にお問い合わせください。募集要項・申請書は財団HPにもあります。

<http://www.oihf.or.jp/>

お問い合わせ 沖縄県国際交流・人材育成財団 ☎942-9213

平成25年度 育英会 寄付

与那原町育英会は、奨学金を貸与するなど本町の振興を担う人材を育成しています。昨年度は、育英会へ下記の多額なご寄付をいただきました。総額は1,400,000円になりました。ご理解とご協力に心から感謝申し上げます。

昨年度は、小学生2人（継続貸与）に奨学金の貸与を行いました。

寄付者名	寄付金額	備考
有限会社 精巧エンジニアリング 様	100,000円	人材育成
辺土名 美 重 様	100,000円	香典返し
照 屋 勉 様	200,000円	人材育成
有限会社 大富設備工業 様	100,000円	人材育成
高里 エン ジ ニ ア リ ン グ 様	100,000円	人材育成
瀬 底 正 裕 様	100,000円	人材育成
(株) 比嘉酒造 代表取締役 比嘉 昌晋 様	200,000円	人材育成
きゃん司法書士・土地家屋調査士事務所 様	300,000円	人材育成
与那原町商工会建設業部会 様	100,000円	人材育成
匿名希望 様	200,000円	人材育成
合 計	1,500,000円	

お問い合わせ 与那原町育英会（学校教育課内）☎945-2361

5月・6月の無料法律相談

- ▶相談日／5月2日（金）・5月16日（金）・6月20日（金）
※原則として奇数月は第1・3金曜、偶数月は第3金曜日
- ▶時 間／午後2時～4時（受付順で時間指定）
- ▶場 所／町社会福祉センター
- ▶内 容／交通事故・土地問題・ヤミ金融・多重債務
相続遺言・家庭問題ほか
- ▶申 込 方 法／電話予約
- ▶担当弁護士／中野清光氏（町顧問弁護士）

お問い合わせ 総務課12 ☎945-2201

無料相談窓口（要予約）

本町の委託相談員が、ご相談の内容に応じて関係機関と連携して支援を行います。

- ・与那原町在住の障がいのある方（その家族を含む）
※障がいの可能性がある場合も対象となります。
- ・障がい支援に携わる者（福祉サービス事業所等）
- ・お子さんの発達等が気になる等相談を希望される方



- ▶相談日時／毎週火曜日（休日は除く）14時～16時
- ▶受付方法／与那原町交流センターひざしへの電話申込
- ▶受付日時／土日祝祭日を除く午後2時～4時
（慰霊の日及び12月29日～1月3日は除く）
- ▶面談場所 与那原町交流センターひざし

- 委託相談事業所
- ① 地域生活支援センター Enjoy
 - ② 地域活動支援センターてるしの
 - ③ さぼーとせんたーi

お気軽にご相談ください

お問い合わせ 与那原町福祉課 交流センターひざし ☎882-8357

町民サポーター募集

美しい与那原の景観を一緒に考えよう

「この伝統ある通りを赤瓦通りにしては？」
「水路沿いにはオープンカフェが並び、にぎわいある街並みに」「坂道沿いに桜を植えて、花見ができればいい」...

与那原町まちづくり課では、これからの与那原町の街並みをより美しく、愛着の持てるまちづくりにしていくために、町民と一体となった景観まちづくりを推進するための計画を策定しております。

そこで、町民の皆さんにさまざまな提言をしていただき、景観まちづくり計画にご協力いただける町民サポーターを募集いたします。詳しくはこちら

与那原町HP → まち → 都市計画・区画整理 検索

お問い合わせ 与那原町まちづくり課（臼井）☎945-7244 FAX946-4597

与那原町役場 各課の業務と電話番号

与那原町役場は4月1日から一部の行政機構が変わり、
連絡先も変更しています。各課の業務内容と電話番号は以下の通りです。

課 名	窓口番号	おもな業務内容	電話番号
総務課・選挙管理委員会	⑪	条例、行政組織・人事・給与、広報・広聴 情報公開、統計、国際交流	945-2201
企画観光課	⑫	総合企画・調整、商工観光	945-5323
財 政 課	⑩	財政、町有財産	945-6521
税 務 課	⑥	町県民税、法人町民税、固定資産税、 軽自動車税、徴収	945-4477
住 民 課	①	戸籍・住民基本台帳、印鑑登録・証明、旅券、援護	945-2072
地域包括支援センター	④	介護相談、ケアマネジメント	945-1525
福 祉 課	⑤	社会福祉、介護保険、国民年金、障害者(児)福祉	
子育て支援課	⑦	児童福祉、幼稚園、保育所	945-6520
健康保険課	②	国民健康保険、後期高齢者医療	945-2204
健康保険課(保健衛生係)	③	乳幼児健診、予防接種、一般・特定健診、がん検診	945-6633
まちづくり課	⑧	道路・河川・橋梁、町営住宅、都市計画、公園 区画整理、臨海部埋立	945-7244
農水環境安全課・農業委員会	⑫	農林水産、農業委員会、環境衛生・公害 交通安全、防犯、防災	945-4688
与那原町議会事務局・監査委員	⑬	議会事務・監査事務全般	945-5775
上下水道課		上水道、下水道	945-3017
学校教育課	⑨	教育委員会総務、学校教育、学校給食、学校施設	945-2361
生涯学習振興課(町コミュニティセンター)		社会教育、社会体育、公民館、町史編纂、文化	835-8220
出 納 室		現金の出納管理、決算、庁舎案内	

おわびと訂正
広報よなばる3月15日号

2ページ 商工会青年部の記事で、青年部長名を「新垣信人部長」へおわびして訂正します。

16ページ 民生委員・児童委員のお名前がなを、おわびして以下の通り訂正します。

宮平 正傳(みやひら まさただ) 石原 昌徳(いしはら まさのり) 高里 良子(たかざと りょうこ)

17ページ 「子ども医療費助成金」子育て支援課の電話番号は945-6520に訂正いたします。

広告

今の「私」が輝いているのは
あの頃頑張った『わたし』が
いたから。

新年度入会生受付中!
【対象】小5・6年生、中1～3年生

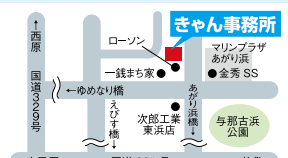


慶桜会進学教室
www.keiyoukai.com
マリンタウン東浜校 ☎098-946-7877
〒901-1304 与那原町字東浜81-2

登記 相続 借金 など、司法書士にご相談ください

〈相談内容〉
不動産登記、会社設立・登記、分筆
相続、遺言、後見人、借金問題
裁判手続 などの法律相談

完全個室の相談ブース完備。
お気軽にご相談ください。(要予約)
※借金問題は初回相談無料です



きゃん 司法書士事務所 代表司法書士 喜屋武 力
土地家屋調査士
〒882-8177 ☎0120-36-7930 営業時間 平日AM9:00～PM6:00
与那原町字東浜23番地2

広告

くるまのことなら

次郎工業

■沖縄県島尻郡与那原町字東浜 88-1
TEL (098) 945-2000
FAX (098) 946-3097
☎0120-26-0013



おかげさまで50年
あなたのカーライフをサポート

与那古浜公園向かい



広告

医療法人 和の会

与那原中央病院

診療科目 ————— 院長 平良 博史

内科・外科・整形外科・眼科・皮膚科・麻酔科
肛門科・泌尿器科・放射線科・リハビリテーション科
消化器科・循環器科・呼吸器科・歯科・歯科口腔外科
心カテ検査・睡眠時無呼吸検査・人工透析・人間ドック

〒901-1303 ☎(098) 945-8101 (代)
与那原町字与那原2905

与那原町 住宅リフォーム支援事業
追加募集のご案内 補助金額 工事費用の20% 最高20万

※ぜひ、この機会にお問い合わせ下さい。※
総合塗装・防水・改修工事

光 ヒカリ塗装工業

ヒカリ塗装工業 検索

事務所：与那原町字東浜62-33 (203) ☎090-9656-8006
事務所兼ヤード 与那原町1412 沖縄県南城市佐敷字新里519 TEL/FAX 098-911-0557

一般財団法人 沖縄県健康づくり財団 (4月1日より 沖縄県総合保健協会の名称が変わりました。)

特定健診を受診しましょう！
特定健診を **人間ドック** に切り替えて受診することができます。

— 受診する際に必要なもの —

特定健診受診券 保険証 がん検診受診券

※特定健診を人間ドックに切り替えて受診する場合には、健康保険(国保・社保)の種別や年齢などによって、個人負担額が異なります。まずは、お気軽にご相談下さい。

お問い合わせ先 ☎098-889-6792



沖縄バス(39)百名線(41)つきしろの町線
東陽バス(30)泡瀬東線(37)那覇新開線(38)志喜屋線(91)城間線(南風原一日橋経由)
車で：那覇空港から南風原町経由与那原町約20分
〒901-1192 南風原町字宮平212番地

広告

いざという時のために…(事前相談)承ります

葬儀社 24時間受付 ☎946-9300

(有)セレモニー沖縄

葬儀担当者へお渡し下さい。特別割引が受けられます。

フラワーショップ みやび
☎0120-69-2117 TEL098-946-2117

与那原町東浜 93 の 2 シーサー公園近く

広告

第1回 **オープンキャンパス**

2014 5/24(土) 13:00～16:00

ホームページ <http://www.owjc.ac.jp>

沖縄女子短期大学は2016年に50周年を迎えます

沖縄女子短期大学

お問い合わせ 申し込みは ☎(098) 833-0716